



その34

スイッチの目 「社会人になる為に今からやりたいこと! 中学からが重要★」

## <必要なスキルと能力の見極め>

物事について、「正しく」認識し、理解し、知識になっているか「確認」をしましょう。

確認をし、出来ていないところの  
追求<訓練及び練習>をする

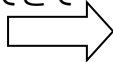


「理 解」→物事に関して意味などを正しくわかること  
 「認 識」→物事に対しての本質や意味や内容などを理解する事  
 「知 識」→ある事柄などについて知っている内容

「スキル」 → (訓練(練習)を通じて身に付けた能力)  
 「能 力」 → (物事を最後まで完全に行うことができる)

ポイントは、「正しい理解」です！

スイッチの活動の  
中から見えてきて  
いる事



言葉は知っているけれど、内容理解は曖昧で、ニュアンスや流れで行動している。  
 指示受信が(は)出来ていると思ったら、その場の雰囲気や慣れで行動をしている。  
 この時はこれ。というような、今までの経験の流れの決めつけで考えずに行動している。  
 目守や頼りになる子、周りの様子を見て、確認やマネをして行動している。  
 指示カード、文字表示や写真通りには出来るが、口頭指示では理解できていない。

などのどれかが殆どの子に見られています。 「特性だから仕方がない」は理由にはなりませんよおー。  
 本当にできないかを確認できていますか？  
 昨日出来なかったことが、今日は出来るようになっていく！は子供の成長あるあるですよ。

家は自分のテリトリーなので、家族の事も様子も分かっているので、詳しい言葉なしでも把握し行動してしまうのは「当然です！」 家で出来ているなら、他でもできますよね？

中高生になったら、実習や就労・就職に向けて、どんなスキルや能力が本当に必要かを見極めて追及していく事が重要です。 その前に物事に対して、正しく認識し理解をし、知識になっているかの確認は必要不可欠です。



その19

今日の活動ポイント！

## <川遊びから「勇気」を学ぶ>

午前中の(作業)仕事をやってからの、川遊びは必須！でした(笑)。 個々の成長が著しく、「たかが川遊び」が、結局！「されど川遊び☆」になっていました！ ポイントは「**勇気!**」でした☆

「深い」「深くもないけど、流れが速い」「深くて、流れが速い」など行く川で勿論違います。 スイッチ歴の長い先輩たちは、川の状況に関わらず、とにかく「満喫！」することに一生懸命なので、ダイナミックです☆

それを見て、「引く」のではなく、「やってみよう！」「あのグループ(あの先輩)と遊びたい！」の思いの方が強くなり「勇気のある行動」が、色んな子に見ることが出来ました♪

活動の中で、「勇気」という気持ちを感じる事は、支援側も子どもたちもなかなか無く、とてもいい活動になりました！

川は毎年、1年かけて形と状況が変わります！

### 川の紹介！

- ①ザンザン → 新聞の奥。大雨、台風のと水の増水で滝も出来て、面白さ UP! 今年は2m位の所から飛び込みが出来ました！プライベートリバー的で安心☆
- ②カインズ裏 (藁科川中流) } → 流れ、深さ、長さ共に初級～上級レベルあり。
- ③鍵穴 (藁科川上流) } → 本流の為、大雨・台風の時は危険。

\*ザンザンの水が減ってくる頃、本流が丁度いい感じになる為、うまい具合に使い分けが出来ているんです～♪